

予算審査特別委員会

第54号議案・平成30年度白石市一般会計補正予算(第1号)及び第55号議案・平成30年度白石市介護保険特別会計補正予算(第1号)の2議案について、定例会2日目(6月13日)の本会議において質疑が行われた後、議長を除く全議員で構成する予算審査特別委員会が設置され、審査が付託されました。

同委員会(委員長・保科善一郎、副委員長・松野久郎)は、6月14日に審査を行い、すべての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論された主な点は次のとおりです。

◎平成30年度白石市一般会計補正予算(第1号)

総務費

〔質疑〕住民基本台帳ネットワークシステム等連携切替業務委託料について、概要を伺う。

〔答弁〕システムは、住民基本台帳法に基づいた全国をネットワーク化した住民基本台帳ネットワークシステムと、現在、構築中である白石市住民情報基幹システムの2つがあり、これらのシス

テムが連携して個人情報管理を行なっている。

今回、10月から稼働する住民情報基幹システムの委託業者が変わったため、システム間の連携を行うための構築費用が必要となったことから、補正予算を計上したものである。

教育費

〔質疑〕東中学校放送設備更新事業について、概要を伺う。

〔答弁〕東中学校の放送設備が

故障したことによる設備更新に伴う工事である。

本年4月から非常用の回線を利用して校内放送、チャイム等を流している状態となっていることから、補正予算を計上したものである。

〔質疑〕スクールバス修繕について、具体的な修繕の内容を伺う。

〔答弁〕現在、福岡中学校においてスクールバス2台を運行しているが、そのうちの1台のエアコン修繕である。

コンプレッサの取り換え及びバス車内の配管パイプ一式の取り換えによる修繕となる。

◎平成30年度白石市介護保険特別会計補正予算(第1号)

〔質疑〕成年後見制度利用支援事業について、本事業の利用実績を伺う。

〔答弁〕過去5年間の経過であるが、今回3件の申請が出ており、平成28年度には2件の申請が出ている状況である。

常任委員会

第49号議案から第53号議案までの計5議案について、定例会初日終了後、各常任委員会(付託協議)を開催し、第49号議案及び第50号議案の2議案を総務産業建設常任委員会に、第51号議案から第53号議案までの計3議案を厚生文教常任委員会に付託することに決定しました。

定例会2日目(6月13日)の本会議において質疑が行われた後、各常任委員会に審査が付託され、6月15日に議案の審査が行われました。

質疑応答を経て、すべての議案について、採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

審査の中で議論された主な内容は次のとおりです。

総務産業建設常任委員会

- 委員長 山谷 清
- 副委員長 大野 栄光
- 委員 保科善一郎・澁谷政義
- 菅野恭子・志村新一郎
- 四籠英夫・小川正人
- 佐藤聡一

〔質疑〕今回の使用料改定案は、県内市町との使用料を比較すると高い順位となるが、それらと比較した上で、改定率をもう少し抑えた案は検討されなかったのか。

〔答弁〕県内市町との比較も重要ではあるが、本市にとって必要と見込まれる使用料の改定を検討した結果が、今回の改定率である。

〔質疑〕他市町村においては、本市の料金よりも安価なところが見受けられるが、安価となる要因は何か。

- ◎白石市下水道条例の一部を改正する条例
- ◎白石市農業集落排水事業条例の一部を改正する条例